

精華町商工会

商工会だより

発行所 〒619-0244 京都府相楽郡精華町北稲八間丸山22/1 TEL.0774-94-5525 FAX.0774-93-2629



御津町商工会館 研修室にて

商工会は、こんな
ことをしています

★経営相談

(専門家による市場調査、店舗
診断、工場診断等)

★税務・経理相談

(記帳指導・決算指導・自主申告
会派遣税理士による申告指導等)

★労務相談

(従業員の賃金・退職金・労働保
険等、労働関係について)

★金融相談

(資金計画相談・制度融資や他
低利融資の斡旋等)

★講演会・講習会開催

(経営に関する各種講演会・講
習会の開催)

★各種共済の扱い

(商工貯蓄共済、中小企業退職
金共済、小規模企業共済、倒産
防止共済等)

★その他経営に関すること

お気軽にご相談下さい！

本年度を振り返って

会長挨拶 精華町商工会長 島田 正則

20世紀最後の年となりました、平成10年度の「商工会だより」を発行するに当たって、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には本年度も商工会の事業に対しご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本年度も景気の低迷が続く中で商工会といたしましても、会員の皆様のご商売の活性に少しでもお役にたてればと色々な事業に取り組んでまいりました。近年の精華町におきましては、将来に向け大きく変わろうとしている時であり、まさしく世紀の移り変わりを表しているような町だと感じています。時の流れに乗り遅れないようすべての会員がひとつになり、不況と言う見えない敵に立ち向かって行かなければならないと考えますので、是非会員の皆様お一人お一人のお知恵を結集して頂きたく、お願い申し上げます。

終わりに、会員皆様のますますのご発展とご多幸を祈念し、ご挨拶といたします。ありがとうございました。

町長挨拶 大崎 鉄平

「七転八起」

精華町商工会におかれましては、平素から地域の商工業振興のため、ご努力されていることに、深く敬意を表します。

商工業の振興は、地域に活力を生み出し、町の発展に不可欠であります。昨年とはいうより、昨年も、と言った方がよいかも知れませんが、本当に暗いニュースが多く、経済面においても、社会面においても、よくもまあこんなに暗い出来事が続くものだと感心しました。

長引く不況のもと、毎月のように企業の倒産件数や失業者率が伸び、経済成長率は2年連続のマイナス成長で、かつてないことでした。

しかし、今、世の中が不況の連続であるからこそ、これまでも転んでも立ち上がって来たように、転んでも立ち上がる意気込みが必要ではないでしょうか。

私たち行政に携わる者として、不況の連続に対処するにはどうすれば良いのか、どうすれば住民の皆さんのためになるのか、今だからこそ知恵を絞り実行に移すときではないだろうかと思えます。

終わりに、精華町商工会のますますのご発展と、会員の皆様方のご繁栄とご多幸を祈念し、挨拶といたします。

会館建設ビジョン実現化事業報告

平成10年度は会館建設の具体的な実現化に向け、京都府・精華町からの補助金も含め約600万円の事業予算ですすめてまいりました。本年度は設計プランや財務面をより具体化し、平成12年度末ごろの建設完成にむけて委員会や視察研修を重ねて参りました。

事業経過は次のとおりです。

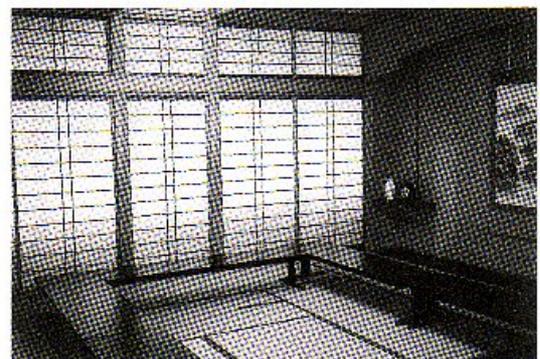
- H10. 8. 6 第1回商工会館建設ビジョン実現化委員会全体会議
- 8.28 第1回施設建設専門委員会
- 10.16 御津町商工会館視察研修会
(委員16名、事務局3名)
- 10.30 第1回財務専門委員会
- 12.11 第2回施設建設専門委員会
- H11. 1.14 第3回施設建設専門委員会
- 2. 3 第2回財務専門委員会
- 3. 5 第2回商工会館建設ビジョン実現化委員会全体会議

以上の経過を経て、会館建設実現化に向け具体案が策定されました。平成11年度は区画整理事業に伴う商工会事務所の仮移転(H11.7)を予定。

会館の建設につきましては、会員各位の多大なるご理解とご協力をなくしては成り立ちません。より以上のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



御津町商工会館 入口ホール



御津町商工会 婦人部研修室

核店舗（イズミヤ）協議会事業報告

平成9年度より2か年連続で行われた核店舗協議会の平成10年度事業経過を報告致します。

☆第1回委員会開催（H10.6.29）

- ・商業地開発のコンセプト、商工会の関わり方について
- ・商業地開発、商店街活性化の方法と事例発表
- ・今後の事業スケジュール確認

☆第2回委員会開催（H10.8.11）

- ・テナント入店の場合の課題と方法について
- ・テナント入店しない商業者の対応策について

☆第1回大型店対策講座（H10.9.25）

- 24名参加 講師：中村一八氏
- ・繁盛店の成功事例と経営方針を徹底的に探る

☆イズミヤ和泉中央店視察研修会（H10.10.6）

- 委員9名、事務局2名参加
- ・通称名エコールいずみ（イズミヤと4Iの専門店からなる）内の視察研修および関西新都市センター開発（株）エコールいずみテナント会との意見交換会

☆第2回大型店対策講座（H10.10.12）

- 23名参加 講師：田中義郎氏
- ・繁盛店の成功事例と経営方針をしめして、各個店が繁盛するための条件を掲示

☆第3回大型店対策講座（H10.11.13）

- 21名参加 講師：田中義郎氏
- ・小売業者は何をなすべきか
 - ・商業者の自己発見と自己開発について



核店舗協議会 イズミヤ和泉中央店 会議室にて

☆第3回委員会開催（H10.12.8）

- ・大型店対策としての地域提携戦略の提案
 - ・イズミヤ（株）開発担当者との意見交換
- 大型店立地法施行（H12.6）のもとでH13年に工事着工、H14年に完成をめどと考えている。

☆第4回委員会開催（H11.2.18）

以上の経過で、平成10年度の核店舗協議会はすすめられました。
皆様方のより一層のご指導ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

商・工業部会合同管外研修会実施報告

研修実施日	平成10年10月23日（金）・24日（土） 1泊2日
研修場所	滋賀県：滋賀環境ビジネスメッセ'98 三重県：マイカル桑名
参加状況	商業部会員・工業部会員・金融機関 町職員・事務局 総勢20名

商工管外研修風景



本年度を振り返って

青年部長 喜多 俊夫

早春の候、会員の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は青年部の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

我々青年部は、地域に密着した活動を心がけ、次世代の経営者となるべく知識、視野を広げるよう日々努力しております。

本年度は、隔年で行われている身障者のスポーツ大会への協力参加しました。この事業は、隔年ではありますが、福祉に対するの考え方を見つめ直せるいい機会を与えて頂いています。

2月には、青婦の合同事業で町づくりに対する講演会を開催しました。事業の基盤となる地域の活性化の手助けになればと思っております。

私事ではありますが本年度で青年部を卒業となります。在任期間のご協力を感謝いたしますと共に、今後も青年部に対するさらなるご支援、ご協力をお願い致します。



青年部 管外視察研修風景

婦人部長 清水 真理子

婦人部としては地域振興や社会の福祉向上、他事業に取り組んで事業推進に努めていますが、何と言っても会員相互の親睦と交流を第一番に考えています。

今年度も秋に寿長生の郷叶匠寿庵へ研修会に出掛けました。十月十八日天候にも恵まれ六万三千坪の自然の中に昔懐しいたたずまいが私達を出迎えてくれました。野花・土人形・絵手紙などの展示見学、点心席・抹茶席での作法の勉強。その後、営業本部長田中啓陸氏の講座「商売繁盛の為の接客法」と題してお話をいただきました。その中で不景気の昨今どのようにお客様に接するか？商売はお客様に感動を与えるおもてなしである。お客様は期待して来店されるのであるからそれが期待以上である場合に満足は生れるのだ、と厳しい内容のお話でした。

忙しい毎日の中で、久しくゆとりのある時間にふれて部員達にも満足していただけたと思います。私達商工会婦人部も、消費者や地域の方々に常に満足していただけるように、日夜努めなければならないと再認識し帰路に着きました。

今後共婦人部に対してご支援ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



寿長生の郷叶匠寿庵にて

青年部・婦人部 部員募集!

あなたも参加しませんか

商工会には、次代の経営を担う後継者による青年部、並びに経営の縁の下の力持ちといわれる経営者婦人によって組織された婦人部があります。

私たちは、商工業の総合的な改善発達を図りあわせて社会一般の福祉に資することを目的としています。

せいか祭り'98について報告

実施日 平成10年11月22日(日)・23日(月・祝)
 来場者数 延べ 22日約20,000人
 23日約25,000人
 (参考:昨年度初日5,216人,2日目18,000人)
 商工会廉売コーナー
 28テント出店
 (21業者+青年部+婦人部+緑化部会+弁当部会)

本年度は好天にも恵まれ町内外より多数のご来場をいただき祭りを大きく盛り上げました。



せいか祭り '98風景

恒例のチャリティーゴルフ開催さる!

平成10年11月4日(水)第8回相楽郡商工会連絡協議会チャリティーゴルフ大会が美加ノ原CCにおいて開催されました。結果は次のとおりであります。

参加人数 郡内町村会員 総勢 134名参加(当会員8組31名)

表彰関係

- (1) 団体の部 精華町商工会 優勝(昨年準優勝)
 (2) 個人の部 津路 勇さん(個人総合優勝)
 野田政美さん(個人総合4位)
 井原宏孝さん(個人総合6位)
 南 旨光さん(個人総合10位)
 中岡 浩さん(個人総合12位)
 井上 昭さん(個人総合13位)
 寄島 是さん(個人総合20位)
 千田澄子さん(女性優勝)
 玉井輝男さん(とび賞)
 高田郁也さん(とび賞)

WP方式

チャリティー募金総額313,088円
 相楽地区社協連絡協議会へ全額寄付

ご参加いただいた皆様方にお礼申し上げますとともに、来年度も多数ご参加賜りますようよろしくお願いたします。

第27回 相楽郡店舗コンクール表彰者

郡内より7店舗がノミネートされ当町からは次の事業所が受賞されました。

相楽郡商工会連絡協議会長賞
 ガロ美容室(近鉄新祝園駅前東側)
 福島智鶴美さん

店舗コンクールに選んで頂き、ありがとうございました。お店では皆様にゆったりとくつろいだ気分でおしゃれを提供出来たら…とスタッフ一同心掛けております。

ヘアスタイルを変えたい方、楽しくおしゃべりをしたい方はぜひどうぞ!!



おめでとうございます。店舗コンクール

年に1度は 健康診断を受けましょう!

当会では、平成10年度新規事業として「健康維持増進支援事業」を行いました。京都府から諸費用の半額補助を受けて、成人病検診や定期検診を受けられる制度です。受診対象者は会員および従業員(家族従業員含む)。

平成10年8月・9月・10月の計3回(延べ6日)実施し、23事業所82名の方々が受診されました。

平成11年度におきましても引き続き実施される予定ですので、ぜひ受診されてはいかがでしょうか。



健康維持増進支援事業 講演会
 講師:藤木医院長

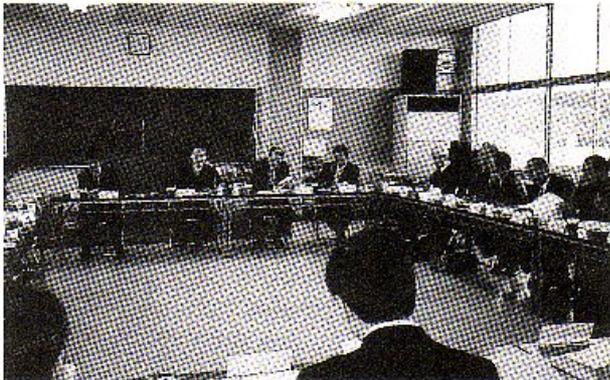
地域振興券について

有効期間

平成11年3月25日～
平成11年9月24日(6ヶ月間)

金融機関への換金申出期間

平成11年3月25日～
平成11年12月22日(9ヶ月間)



精華町商工会 理事会 風景

商工会役員紹介

会 長	島田正則
副 会 長	植山徳一 前西隆次
顧 問	森田高史 上村正雄
	久保定三 石橋平和
	山際 登
理事・幹事	小関吉輝 本間美郎
	中畔秀男 西尾信俊
	西島茂敏 川崎定雄
	岡崎 昭 松井義雅
	浅尾佳子 田中利幸
	水上紀二 高井光洙
	平田光彦 井上道雄
	清水 誠 藤原 光
	辻本繁雄 岩前昭典
	徳田修美 (工業部会長)
	藤原勝利 (商業部会長)
	喜多俊夫 (青年部長)
	清水真理子 (婦人部長)

各種共済制度のご紹介

(1)小規模企業共済

(月額1口1,000円から70,000円まで)
(事業主のための退職金制度)

加入資格

常時使用従業員数が20人以下の個人事業主及び会社役員

内 容

事業主が事業をやめたり第一線を退いたときの生活安定を図る。

税法上特典

掛金全額が「小規模企業共済等掛金控除」として課税対象所得から控除される。
支給共済金は、受給内容に応じて「退職所得」「雑所得」「一時所得」となる。

(2)商工貯蓄共済

(月額1口2,500円から50,000円まで)
(貯蓄・保障・融資の3本柱)

加入資格

商工会の会員・家族・従業員で年齢6歳～75歳迄の方

内 容

貯蓄(毎月掛金の一部が保険料に廻りその残りが貯蓄積立金)
保障(万が一の生命保険)
融資(1口当たり100万円までの融資枠あり。*必要要件あり)

税法上特典

掛金のうち保険金部分・手数料部分が経費に。
*必要要件あり

(3)中小企業退職金共済

(月額5,000円から30,000円まで)
(従業員のための退職金制度)

加入資格

中小企業者の従業員

内 容

比較的少ない掛金で従業員の退職金の積立をする。

税法上特典

掛金は全額「損金」又は「必要経費」となります。

(4)中小企業倒産防止共済

(月額5,000円から80,000円まで)
(まさかの時にお役にたてる)

加入資格

1年以上事業を行っている中小業者

内 容

取引先が倒産した時に納付掛金の10倍範囲内(最高3,200万円)で被害相当の貸付が受けられる。

税法上特典

掛金は全額「損金」(法人)、「必要経費」(個人)に参入。

*詳細については、商工会まで！